

安田武二・英一氏 寄付資料目録

令和7年3月

京都市上下水道局

「安田武二・栄一氏寄付資料」(寄付資料、資料点数22点)

本資料群は、京都市水道部長や土木局長等を務めた技師・安田靖一の関係資料である。

安田は、京都帝国大学理工科大学土木工学科を経て、明治40(1907)年に京都市の技師として水道課浄水係長に就任した。蹴上浄水場の設計等を担当し、日本初の急速ろ過方式導入に大きな役割を果たした。

内容は、主に昭和7(1932)年度から行われた第2期拡張事業に関する資料であり、新たなるろ過方式として実験中であった二重ろ過方式に関する資料のほか、英字論文の下書きや講演用のメモ等である。

凡例

- ・「資料番号」は、通し番号とした。
- ・当館での常設展示資料、当館ホームページのデジタルアーカイブ掲載資料は、目録の該当欄に○印を付している。
- ・「資料の名称」は、原則として原資料のままとした。ただし、原資料に表記がない場合は、内容から判断して〔 〕内に仮の標題を付した。
- ・「点数」は、資料の数量である。
- ・「作成年月日」は、和暦を用い、明治（M）、大正（T）、昭和（S）と略記した。原資料に表記がない場合は「—」、表記はないが推定できる場合は〔 〕内に表示した。
一部が記されていない場合は、その箇所を「00」と表示した。
(例 明治23年に作成された資料で月日が不明の場合
→ M23.00.00)
- ・「形状」は、一紙や冊子等で表示した。
頁及び丁数並びに特記事項は、適宜（ ）内に表示した。
- ・「作成者」、「名宛者」は、原則として原資料のままとした。ただし、原資料に表記がない又は判読困難だが推定できる場合は、〔 〕内に表示した。
- ・「法量」は、原資料の大きさを「縦×横×幅」で表示した。
単位はmmである。
- ・「備考」は、上記以外の項目で特記すべき情報を表示した。
- ・「一括」は、元々、複数の資料が封筒や紐等でまとめられていた場合に、該当する資料番号及び特記すべき情報を表示した。
- ・判読が困難な箇所について、字数が分かる場合は「■」、字数が不明の場合は「〔 〕」と表示した。

安田武二・英一寄付資料目録(R7.2.19).xlsx

資料番号	資料の名称	点数	作成(発行・撮影)年月日	形状	作成者(差出・撮影)	名宛者	法量(縦×横×幅)mm	備考	展示中	アーカイブ
1	SLOAN VALVE COMPANY MANUFACTURES OF ROYAL FLUSH VALVES	1	-	一紙	大阪市東区今橋四丁目 株式会社須賀商会	-	280×300	スタンダード衛生器具製造会社、スロン会社製のスローンバルブの広告。		
2	「スローンバルブ」ノ「パイプサイズ」No.3／「スローンバルブ」ノ「パイプサイズ」No.4	1	-	一紙	株式会社須賀商会	-	270×190			
3	Chosen for Residences Everywhere	1	-	一紙	T.SUGA & CO.	-	178×177	スローンバルブ社の住宅用水洗トイレの案内。		
4	〔書簡写〕	1	[S08.02.14]	便箋	原文:東京商大教授 堀光男 写:[安田靖一]	-	232×156	琵琶湖運河構想について記した堀の書簡を安田靖一が筆者したものか。		
5	第三次発表昭和七年九月発表ノ京都市水道拡張市変更案ニ対シテノ愚見	1	S07.09.00	用箋(無接合管工業社)	[安田靖一]	-	247×170			
6	二重濾過式と単一濾過式との■■比較	1	-	一紙	[安田靖一]	-	272×294			
7	本市水道第拡張工事計画ニ関スル重要方針	1	[S07.00.00]	綴・用箋(無接合管工業社右端糊付)	[安田靖一]	-	246×170	表紙右下に「江羅調査委員長へ出交ノ控」と記載。		
8	市事業調査委員会懇談会へ出席説明原稿	1	[S07.00.00]	綴・用箋(無接合管工業社右端糊付)	[安田靖一]	-	249×172×3			
9	第三次発表 昭和七年九月発表ノ京都市水道拡張工事市変更案ニ対スル愚見	1	[S07.00.00]	墨紙(土木学会誌原稿用紙)	京大講師 安田靖一	-	245×190	綴り外れか。		
10	第四次発表 田邊、大井両博士ガ市委員会ニ望マレ私案ヲ反駁サレタルニ対スル反駁	1	[S07.00.00]	墨紙(土木学会誌原稿用紙)	安田靖一	-	245×190	綴り外れか。		
11	〔講演用メモ〕	1	[S07.00.00]	墨紙	[安田靖一]	-	210×295	学際的及び実際的に二重濾過式の単一濾過式に勝る諸点を説明する前提として二重濾過式を唱道するに至つた経緯。		
12	本年度施工着手松ヶ崎浄水施設拡張案に対する比較研究(本年度施工の分)	1	[S07.00.00]	墨紙	[安田靖一]	-	202×250	裏面に新規の墨紙を貼付、文章を修正。		
13	〔英文論稿下書き〕	1	-	墨紙	[安田靖一]	-	358×253			
14	〔英文論稿下書き〕	1	-	一紙	[安田靖一]	-	295×210			
15	〔主論文「重複濾過ニ依ル上水ノ研究」目次〕	1	-	墨紙(板倉製)	安田靖一	-	265×384			
16	京都市上水道水質試験成績報告 松ヶ崎浄水場	1	-	一紙	京都市水道局	-	353×255			
17	大阪朝日新聞京都附録[水道拡張計画案／山科に浄水場の新設を承認す／他は全部安田案を認む／京都市予算委員会]	1	S07.03.29	新聞	大阪朝日新聞社	-	165×176			
18	〔Bar各種外観形状絵図〕	1	-	切紙	[安田靖一]	-	86×212			
19	〔安田靖一履歴書〕	1	S62.11.24	綴	-	-	181×605	封筒入。封筒表書「東京都八王子市めじろ台三-二六-八」、裏書「武蔵野市吉祥寺南町三-一〇-一八 安田亨一」。宛名上に赤ペンで「安田靖一の生涯略歴」と記載。		

安田武二・英一寄付資料目録(R7.2.19).xlsx

資料番号	資料の名称	点数	作成(発行・撮影)年月日	形状	作成者(差出・撮影)	名宛者	法量(縦×横×幅)mm	備考	展示中	アーカイブ
20	重複濾過による浄水の研究	1	S06.02.00	冊子(26頁)	会員 工学士 安田靖一	-	260×187	『土木学会誌』第17巻第12号(昭和6年2月)掲載「論説報告」		
21	第二次発表 市ノ水道拡張工事案ニ対シテ敢て所見ヲ述ブ(昭和七年三月大阪朝日新聞京都版を通じて)	1	[S07.03.00]	綴・墨紙(土木学会誌原稿用紙)	京大工学部講師 安田靖一	-	248×170			
22	〔京都市水道記事〕	1	[T07.00.00～]	簿冊(132丁)	〔岡甚〕	-	285×200×16	沿革・浄水施設・ろ過実験報告などが記されている。		